



正しい情報を発信する責任と正しい情報を取捨選択する力

校長 羽田野庸史

夏休み直前までなかなか気温が上がらず、冷夏が心配されましたが、夏休みに入って数日すると一転、連日の猛暑に悩まされるようになりました。5年生は、7月終わりに箱根夏季学園に行きましたが、出発直前に台風6号が日本に上陸、その行程が危ぶまれました。気まぐれな天候に惑わされながらも、夏季学園は、全ての行程を予定通り終了し、夏休み中の水泳も8割方実施できました。

さて、いよいよ2学期の始まりです。この時期になると、思い出すことがあります。それは、以前、私が校長として勤務していた小学校での出来事です。昼休みが終わり、5時間目が始まって10分くらい経った頃でした。隣の幼稚園の副園長先生から、幼稚園に迎えに来た保護者からの情報で『幼稚園の向かい側のマンションで発砲事件があつて、犯人が立てこもっている。』という情報提供がありました。情報の真偽は定かではありませんでした。児童にもしものことがあつてはいけないと思い、校庭で体育をしていた学級や、ベランダで植物の観察をしていた学級はすぐに校舎内に避難させました。そして、校舎内のカーテンは全て閉め、そのマンションに面した教室とは反対側の棟の教室に全ての児童を移動させました。その後、情報の確認に行きました。警察官の方が複数出動されていまして、指揮を執られているであろう方に自分の素性を名乗り、状況を聞きました。発砲事件という通報があつたが、現在、確認中とのことでしたので、児童は、そのまま待機させました。驚いたのは、その後です。この段階で正確な情報をつかめていないため、学校からは特段情報発信をしていなかったにも関わらず、「発砲事件があつたと聞いたので…」と保護者が一人、二人と来校し始めました。その数は、あつと言う間に10人を超えました。それから20分位経った頃、警察官から「犯人は確保しましたが、仲間がいるかもしれないので、まだ待機しててください。」と言う話がありました。私は、すぐに玄関ホールにいる保護者に説明に行くと、一人の保護者が他の保護者からのメールで、「犯人捕まったって。もう大丈夫よ。」と皆さんに呼びかけ、保護者は、三々五々散ろうとしていました。私は、慌てて、そこにいた保護者の方にまだ他にも犯人がいるかもしれないということなので、安全が確認できるまで待機するように話しました。改めて情報の流れの速さに驚くとともに、その正確さに気を付けなければならないと思った出来事でした。

このように情報が一人歩きすることは、決して珍しいことではありません。特に携帯電話やスマートフォンの普及によって、一瞬にして多くの人に情報を流すことが可能になりました。情報を受け取った人がその情報をまた知り合いに流すと、その情報は、瞬く間にはじめに情報を流した人の想像もつかないほどの広がりをもって流れて行きます。時には、情報を受け取った人の脚色が加わり、はじめに情報を流した人の意図とは違った情報になってしまうことさえあります。

また、人は、自分の願いを叶えたい時や自分の言動を正当化したい時に「私だけではありません」「～さんも言っていました」という言い方をしたり、不確かな情報を確かな情報のように話したりすることがあります。そして、それは時に他の人にも影響を及ぼしたり、場合によっては迷惑をかけたりのことがあります。判断を誤ると、人権侵害だったり、犯罪に問われかねないことだったりすることさえあります。

情報を流す時は、情報を流す必要性の有無も含め、確かな情報を流すことが求められますし、情報を受けた時は、情報の出所を確かめ、その情報が正しいか否かをきちんと判断する力が求められます。そんな心情や力を身に付けた子供たちにしていきたいと思います。

9月 行事予定

日	曜	行事等	放課後 遊び
1	日		
2	月	始業式 安全指導	なし
3	火	給食開始 夏休み作品展開始(15:00~) 保護者会1・2・3年(15:00~)	なし
4	水	保護者会4・5・6年(14:45~)	なし
5	木		4~6
6	金	水泳記録会(6年) 作品展終了(12:00まで)	4~6
7	土	自宅避難教室(1・3・5年) 引き渡し訓練	なし
8	日		
9	月	委員会活動 計測(6年)	5~6
10	火	計測(5年)	3~6
11	水	4時間授業	なし
12	木	音楽朝会 計測(3年)	4~6
13	金	計測(2年)	4~6
14	土	地域祭礼	
15	日	地域祭礼	
16	月	敬老の日	
17	火	研究授業日(3年2組) 計測(1年) 4時間授業(3年2組以外)	なし
18	水		4~6
19	木	4時間授業	なし
20	金	水泳学習終了 着衣泳(5年)	4~6
21	土	ファミリー遊び 日本文化の時間 校庭開放	なし
22	日		
23	月	秋分の日	
24	火		3~6
25	水		なし
26	木		3~6
27	金		4~6
28	土		
29	日		
30	月	クラブ活動	4~6

お知らせ

○9月の避難訓練について

7日(土)に東町小地区防災協議会による「自宅避難教室」が行われ、1・3・5年生が参加します。災害に向けどのような備えをしたらよいか考えます。

また、同日に引き渡し訓練を実施します。災害時における児童の引き渡しについて保護者の方との連携を確認します。

○人権の日について

今月の人権の日は26日(木)です。26日(木)の人権の日の給食は、カナダのメープルトーストです。

○9月の校庭開放について

今月の校庭開放は、以下の通りです。
21日(土) 13:00~17:00

○フロッグデーについて

今年度3回目のフロッグデー(定時退勤日)は、9月27日(金)です。ご理解とご協力をお願いいたします。

【教職員の熱中症対策について】

児童の熱中症対策のため、水筒を持参することを推奨しています。教職員におきましても、休み時間に教室内等において、水筒で水分補給をすることがありますので、ご了承ください。



生活指導

9月の生活目標
「落ち着いた学校生活を送ろう」

生活指導主任 高橋 基樹

長い夏休みも終わり、いよいよ2学期がスタートしました。朝会や集会に余裕をもって参加できるように、朝の登校時刻をもう一度見直し、気持ちよく一日を始められるようにしましょう。





「楽しかった！」夏季学園

5年担任 村松 静香
仁平 雄登

「台風が来るの！どうしよう？」天気予報では夏季学園に出発する日は台風の予報でした。ほうとう作り体験ができないかもしれない…。急遽保護者にお弁当をお願いしなくてはならないかもしれない…。出発を遅らせなければならないかもしれない…。そんな不安な気持ちで迎えた当日！！天気はどんどん回復し、終わってみれば全て予定通り！順調に活動することができました。

2泊3日の夏季学園。子供たちの楽しかったことランキング1位はきっと一人一人違うと思います。何かを体験する時間が楽しかった子。バスや部屋で友達と過ごす時間が楽しかった子。この3日間で小学校での思い出の中で輝くものになっていたらいいなあと思っています。

「楽しかった！」この思いは引率した私たち教員も同じ思いです。

先生たちに聞いてみました！夏季学園で何が一番楽しかったですか？

校長先生…多くの方が楽しみにしていた夜の肝試しです。あまり驚かしたつもりはないのですが、こわかった人、ごめんなさい。

高橋基樹先生…初日のほうとう作りです。自然の中でみんなで力を合わせて作って食べたほうとうは最高でした。

村上尚子先生…十国峠のハイキングが楽しかったです。グループごとに助け合いながら、歩いている姿が印象的でした。

小林恵里花先生…6時の起床とともに、部屋から聞こえたハッピーバースデートゥーユー♪すてきな仲間だと思いました。

宮澤修平先生…5年生のみんなと十国峠を下って、アスレチックをしたことが楽しかったです！

私たち担任は、子供たちが「楽しみ！」「楽しい！」「もっとやりたい！」そんな素直な気持ちをたくさん伝えてくれたことが一番嬉しくて楽しくて幸せな時間でした。

この3日間を通して、この学年のよさは「集団意識をしっかりともてること」「素直な気持ちを表現できること」だと改めて感じました。このよさをこれからもどんどん伸ばしていけるように！そしてもっともっとみんなで楽しい時間を過ごせるように！私たち担任も楽しみながら同じ時を過ごしていきたいと思っています。

サマースクールを終えて

サマースクール担当 畠中 圭一

今年度のサマースクールは7/31（水）～8/2（金）の3日間で9つの講座を実施しました。将棋教室やフラワーアレンジメント、食育に関する授業や理科的な講座など、内容は様々でした。サマースクールで行う外部講師を招いての特別授業では、普段の授業で体験することができない内容を学ぶことができるので、子供たちも楽しんで参加していました。ご協力いただいた地域や保護者の方々、ありがとうございました。



ドキドキ、わくわく2年生

2年担任 鈴木 明美
佐々木 浩人

2年生がスタートしてから5カ月が経ちました。1学期には、生活科の「1年生に学校案内」で1年生の手をひき、ドキドキわくわくしながら自分の担当の場所を案内して回りました。どの子もお兄さん、お姉さんになり、とても嬉しそうでした。

「運動会」では、毎日汗だくになりながら、練習したダンス「アイデア」を元気いっぱい披露しました。また、遠足では、順路を自分たちで決め、「しながわ水族館」を見学するなど、グループでの活動も上手になってきました。2学期には、生活科での「町たんけん」や「学芸会」があります。子供たちの興味・関心を大切にしながら学習を進めていきたいと思ひます。

